



第198号

令和6年1月1日発行

発行所

秋田県建設技能組合連合会

秋田市高陽青柳町1-43

電話 018(862)3050(代表)

FAX 018(862)3060

http://www.ginou.ac.jp



由利本荘市岩城 史跡保存伝承の里 天鷲城

写真提供 岩城建設技能組合

監 会 専	副	副 会	相	顧	
” ”	” ”	会	” ” ” 談	” ” ” ” ” ”	
理 理	会	(会 長 代 行)	” ” ” 役	” ” ” ” ” ”	
事 事 事	長	長 長		問	
高 長 吉 高 佐 木 櫻 田	藤 小 北 柳 田 佐 佐 高 柴 石 御 富 金				
谷	法				
橋 部 野 田 木 原 庭 村	井 坂 林 谷 村 藤 藤 橋 田 井 川 櫻 田				
留 金 一 敏 正 忠 義 喜	幸 忠 康 金 利 賢 武 正 浩 信 博 勝				
	代		一		
男 一 雄 雄 美 悦 明 宣	隆 美 司 悦 實 武 郎 浩 敏 郎 英 之 年				

秋田県建設技能組合連合会

あけまして  
おめでとうござい  
ます  
令和六年 元旦

組織の一員としてお客様に安心安全な技術を提供し、設計労務単価を守りましょう。

# 新年のご挨拶



秋田県建設技能組合連合会  
会長 小坂 忠美

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年は非常に災害の多い年となりました。異常に暑い日が続いたと思えば、雨がとてつもなく降るなど、七月の記録的大雨では、河川があふれ秋田市中心部では内水氾濫によりこれまでに見えないような件数の床上、床下浸水被害が発生いたしました。県連合会として災害復旧に貢献出来ればとの思いから、すぐに秋田県との災害協定に基づいた手続きを行い、秋田県による対応窓口の秋田市との打合せを昨年十一月に予定しておりましたが、結局打合せなどが出来ず、県連合会としての手助けが出来なかつたことを非常に残念に思っているところであります。

また、昨年は仕事の忙しさから年末にかけて、交通事故が特に目立ちました。現場における労働災害においても一人一人が注意しながら活動していただきたいと思っております。

住宅業界においては、昨年は住まいの省エネ性能アップに向け大きく前進した一年となりました。二〇二五年からは全ての新築住宅に対して、省エネ基準適合義務化が正式に決定し、今後は住宅の省エネ基準がZEHJ基準に引き上がることも注目しつつ、私達も脱炭素社会に向けた建築物の省エネ性能向上を図る対策を整え、省エネ基準適合義務化に備えなければなりません。

ん。

また、県連合会の活動としては九月二十四日に全県グラウンドゴルフ大会を開催し、コロナ禍前の大会に比べれば参加人数も少し少ないように思いましたが、青年対策部会及び厚生部会との共催での企画は、昨年コロナ禍で実施した際の感染対策への配慮が大変いかされておられ、大会がスムーズに運営された有意義な一日でありました。

十月二日には秋田県議会議員技能議員連盟との意見交換会を行い、役員改選で新たに就任されました柴田正敏会長他県議会議員技能議員三十四名よりご参加をいただき、住宅リフォーム推進事業の継続や、七月の大雨被害で対応した会員工務店の現場で苦勞しているお話などを伝え、活発な意見交換会となりました。

十一月二日には全県技能組合研修が行われ、秋田県庁出前講座による『建築物解体工事に係る事前調査における実務調査について』を受講いたしました。建築物石綿含有事前調査に関しては法改正により制度が始まったばかりで解らないことが多く、提出書類のことや現場での石綿含有物の処分方法など、今後は行政と情報を共有し、徐々に解決していかねければと思っております。

十一月七日には全県技能競技大会を秋田市向浜の職業訓練センターにおいて開催し、青年の部では八名の選手が腕を競いました。また壮年の部はオープン参加として大館組合の多賀谷翔君が競技課題に挑戦いたしました。二月には技能グランプリが福岡県で開催されるため、今後の活躍に大いに期待の持てる大会となりました。

十一月十七日には秋田県知事に対し

まして顧問の秋田県議会議員技能議員連盟柴田正敏会長、秋田建築労働組合、秋田県技能士会連合会と共に、令和六年度に向けた陳情を行って参りました。特定健診・特定保健指導に係る建設国保組合への助成、県立技術専門校の活用と建築技能者育成の為の支援、住宅リフォーム推進事業の継続、ウッドファーストなあきたの住まいづくり促進事業の継続、今年の十月から義務化になった石綿調査に関する支援のお願いなど、我々団体の熱意も伝わり秋田県知事には前向きにお話を聴いていただいたように感じられました。

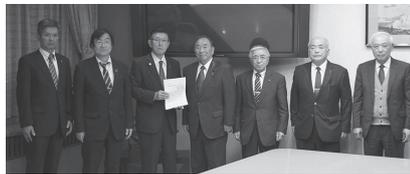
各単組においてもそれぞれの地域において、行政との協力を図り機会あるごとに各種要望などをしていただき地域の活性化につなげて欲しいと思っております。今年も国による新築住宅や一定基準を満たしたリフォーム工事に對する補助事業が発表されておりますので、会員の皆様には是非とも利用していただき、毎日のお仕事に活かしていただきたいと思っております。県連合会においては秋田杉匠の会が窓口となり会員工務店に對する住宅の各種補助事業をお手伝いしておりますので、秋田杉匠の会にご加入いただき、各種補助事業を利用していただければと思っております。

また、県連合会の最大の事業としては、建設国保や一人親方労災保険の加入などがございまして、引き続き加入促進を図りながら会員の増加につなげていきたいと思います。

最後になりますが、辰年、二〇二四年が会員の皆様にとって良い年になり、更なる飛躍となりますようにお祈りし、新年のご挨拶いたします。

## 秋田県知事へ各種陳情をいたしました

令和六年度に向けた県内建築職人のための秋田県知事への陳情及び要望は昨年の十一月十七日（金）に新たに就任となりました顧問秋田県議会議員技能議員連盟の柴田正敏会長はじめ関係団体ともに行いました。



- 一、特定健診・保健指導に係る国保組合への助成の要望
- 二、建築技能者育成のための要望  
急速な高齢化にともなう新規卒業者の採用のための公共職業訓練施設の活用と人材育成の支援
- 三、秋田県産材の活用拡大のため要望  
「ウッドファースト」なあきたの住まいづくり促進事業の継続のお願い
- 四、住宅リフォーム推進事業の拡充並びに継続の要望
- 五、職人の賃金確保のため、公共設計労務単価の県民への周知のお願い
- 六、建築物の解体工事に係る石綿含有調査費用の県民への周知並びに資格取得費用補助のお願い

## 令和六年度の民間工事設計労務単価が決まりました

県連合会では、十月二十七日（金）開催の第三回理事会の「前年度の公共設計労務単価を翌年度の民間設計労務単価とする」という決定に沿って、令和六年度の民間工事設計労務単価を三万九千九百円／一日として決定いたしました。

令和5年10月1日より、建築物の解体に係る右綿（アスベスト）の事前調査が義務化県の住宅リフォーム推進事業の補助対象工事に事前調査費も算入可能になりました。

第九回全県グラウンドゴルフ大会

コロナ禍が明け、三年ぶりの通常開催となりました。青年対策部・厚生部共同開催の全県グラウンドゴルフ大会は、九月二十四日(日)潟上市の道の駅かたがみグラウンドゴルフ場において総勢六十名の参加により開催されました。参加者からは笑顔があふれ、心地よい汗をかきながら日頃の運動不足を忘れるほどのはつらつとした姿が見られた大会となりました。



なお、上位入賞者は左記の通りとなりました。  
団体の部(単組参加者五名以上)  
優勝 仙北南部 (二二二打)  
優優勝 大内 (二四二打)  
準優勝 能代山本 (二六三打)  
個人の部  
一位 石川 正男氏(仙北南部)  
二位 小助川春夫氏(大内)  
三位 坂本忠治氏(仙北南部)

※詳しい成績は単組へお問い合わせ下さい。

秋田県議会議員技能議員連盟との意見交換会

役員改選となりました秋田県議会議員技能議員連盟(県議会議員柴田正敏会長他四十一名)との意見交換会は、十月二日(月)に秋田キャッツホテルにおいて県連三役並びに各単組の代表二十七名の参加により開催いたしました。始めに小坂会長からウツドファーストなあきたの住まいづくり促進事業と住宅リフォーム推進事業の継続、担い手の育成として県立技術専門学校の活用と高齢化にともなう雪下ろしに頼らない住宅づくりの支援などをお願いしました。



続けて、令和六年度に向けた陳情に対する要望の報告と事務局から補足を行いました。その後、仙北南部組合より、県民がリフォームをしやすくなる様、住宅リフォーム推進事業の条件緩和によるさらなる継続のお願いを要望し、意見交換は終了となりました。

第十七回 全県親睦ゴルフ大会中止

十月十五日(日)、山本郡三種町森岳の森岳温泉36ゴルフ場で恒例となった全県親睦ゴルフ大会は、参加者らの地元

第五十六回 全県技能組合研修

十一月二日(木)、天然温泉ホテルこまちにおいて全県各単組の青年部及び県連合会役員総勢二十一名の参加により開催いたしました。全県技能組合研修は、令和二年に開業した秋田市御所野の(株)角繁秋田プレカトルセンターを見学し、午後の講演では秋田県庁出前講座として秋田県田活環境部環境管理課の佐藤初紀氏より「建築物の解体工事等における事前調査及び現場における具体的な実務について」の講演をいただき、建築物の解体工事等における事前調査が始まったものの一般のお客様への法改正はほとんど周知されておらず、調査費用も業者によつてばらつきがあり、届出書類も窓口が各所管毎になつていて、事務作業に不慣れた会員にとつては高いハードルとなつており、講演では、処分場の質問や作業手順の進め方など、実務に携わっている会員からは、沢山の



質問が挙がりました。最後に全体会では、県連合会の各部会の事業報告や県などの各種講習会を紹介し、最後に参加者一人一人からも意見を発表していただき、県連からの会報や各種案内の伝達方法など電子化を望む声も挙がり、今年度の研修を終了いたしました。

第六十回 全県技能競技大会

十一月七日(火) 県立秋田技術専門校職業訓練センターにおいて開催されました。全県技能競技大会は昨年引き続き、建築大工青年の部のみの競技となりましたが、八名の参加により開催されました。今年の二月に福島県で開催されるため壮年の部に一名がオープン参加という形で課題に取り組み、大会後の協議の結果、県連合会として技能グランプリ出場へ推薦をすることとなりました。



また、二級技能検定試験の課題が令和四年度変更になったことを受け、当日は六年度に変更予定の青年の部の課題の試作品も公表され、木原技能養成部長の説明に、選手たちは真剣な表情で耳を傾けていました。大会開催にあたり関係各位の皆様には、ご協力いただき誠に有り難うございました。

情で耳を傾けていました。大会開催にあたり関係各位の皆様には、ご協力いただき誠に有り難うございました。



○建築大工青年の部

- 第一位 (職)秋田県建設技能協会会長賞 岩山創羽氏(大館)
- 第二位 (株)ヤナギヤ 菅原尚樹氏(大館)
- 第三位 (株)ヤナギヤ 藤邑 諒氏(仙北北部)
- (株)藤井工務店

雪下ろし・除雪に注意

県内では、建築業に関わる職人不足が各地域での除雪・屋根の雪下ろしに大きな影響が出ております。高齢者の住宅を高齢の建築職人が雪下ろしをするという状態も増えており、暖冬にもかかわらず雪下ろし・除雪に関する事故は年々増加しております。建築事業者が業務として行う雪下ろし・除雪では、いざ業務事故が起きた場合、事前に業務として「雪下ろし・除雪を含む」と届出をしなければ労災保険が適用されません。しっかりと届出をした上で注意して作業を行ってください。

安全な雪下ろしは2人以上で必要な準備、確認を忘れずに行いましょう。

令和5年度

秋田県住宅関連各種補助事業

住宅リフォーム推進事業

(県建築住宅課)

秋田県ではこの度の記録的大雨による被災住宅へのリフォーム工事支援の受付を延長いたしました。また、子育て支援及び移住・定住世帯では、更には在りモートワークの環境整備工事を行った場合、補助が上限二十万円加算され支援が充実しております。

①子育て支援 (持ち家型・中古住宅購入型)

●十八歳以下の子一人以上と同居している方 補助対象工事費の二十%最大四十万円の補助

●中古住宅を購入し、十八歳以下の子どもと同居している方 補助対象工事費の三十%最大六十万円の補助

●県外から実家へ戻る移住世帯等 補助対象工事費の二十%最大四十万円の補助

②移住・定住世帯 (定着回帰型・中古住宅購入型)

●県外からの移住し、中古住宅を購入する世帯の方 補助対象工事費の三十%最大六十万円の補助

③断熱改修 持ち家の断熱改修工事 補助対象工事費の十%最大八万円の補助

④災害復旧 受付期間令和五年十二月二十七日から令和六年三月十五日に延長となりました。対象工事の確認は罹災証明書以外の市町村が交付する被災に関する証明書と被害状況がわかる写真でも受付いたします。

●半壊または床上浸水以上の住宅 補助対象工事費の十%最大八万円の補助

※住宅リフォーム推進事業の補助金の申請は、一つの住宅につき原則一回限りですが、子育て世帯及び移住定住世帯については、過去に住宅リフォーム推進事業を利用した方は、補助金の上限に達するまでご利用いただけます。

また、各市町村によっては県の補助との併用も引き続き可能となっております。

耐震化・耐震改修普及に対する支援事業

(県建築住宅課)

対象住宅

昭和五十六年以前に建てた木造戸建て住宅 申込み先 住宅のある市町村窓口

●支援内容 耐震診断 自己負担一万円・耐震改修補助 三十万円から

※各市町村によって制度や要件が異なりますので、詳しくはお住まいの担当課までお問い合わせ下さい。

ウッドファーストなあきたの住まいづくり促進事業 (県内版)

(県林業木材産業課)

①県産材を利用した住宅の取組み a. グループの共通ルール

●通常枠・十五万円(三八〇戸) 構造材、下地材の利用原則、七十%以上

●令和五年四月一日〜令和六年二月二十八日 (利用率七十%以上)

●令和五年の三月一日〜三月三十一日 (利用率六十六%以上)

※ただし、完成時期によって対象となる利用率が異なります。

b. フル活用枠・二十万円(二十戸) 主要構造材の梁、桁、柱に県産材を使用すること

●令和五年四月一日〜令和六年二月二十八日 (利用率八十五%以上)

※その他に内装材や造作や薪ストーブの設置など、秋田らしい「木づかい」への取組みが必要となります。

②住宅のPRなどに対するグループ補助 十五万円(十七グループ)

※各工務店の申請には県連合会の秋田杉匠の会(工務店グループ)へ参加登録が必要となります。

詳しくは担当課までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先

県建築住宅課

〇一八(八六〇)二五六一

〇一八(八六〇)一九一五

2023年の後継事業として、2024年も大規模補助金が発表されました 高断熱窓の改修に最大200万円補助・併用すれば260万円

0570-200-594

※詳しくは、専用ホームページ ナビダイヤルへお問い合わせ下さい

高断熱な窓・ドアのリフォームに断然お得!

〈環境省〉 「先進的窓リノベ2024事業」 (断熱窓への改修促進等による住宅の省エネ・省CO2加速化支援事業)

窓・ドアや水廻りなど幅広い改修に!

〈国土交通省〉 「子育てエコホーム支援事業」

給湯器交換するなら今!

〈経済産業省〉 「給湯省エネ2024事業」 「賃貸集合給湯省エネ2024事業」

増改築相談員講習会

日時・会場

令和六年二月三日(土) 午前八時三十分〜

(研修時間七・五時間)

県建設技能センター

受講料・定員

会員二万八千円

会員以外三万六千円

登録期間

更新・新規共に五年間

更新対象者

平成三十年に資格取得した方

登録先

(※)住宅リフォーム・紛争処理支援センター

※国の住宅リフォーム補助事業において当相談員資格の必要性が非常に高まっております。事業所の登録はもちろんのこと、リフォーム工事の需要が多い現状において、皆様

には多くの資格

を取得してお仕

事の受注につな

げていただきま

すようお願いい

たします。



事務局休業のお知らせ

十二月二十八日(木)午後より一月三日(水)まで事務の取扱いを休ませていただきます。なお、通常業務は一月四日(木)より行いますが、何卒ご協力お願いいたします。

ウッドファーストなあきたの住まいづくり促進事業 令和5年度秋田県住宅リフォーム推進事業

申請受付中